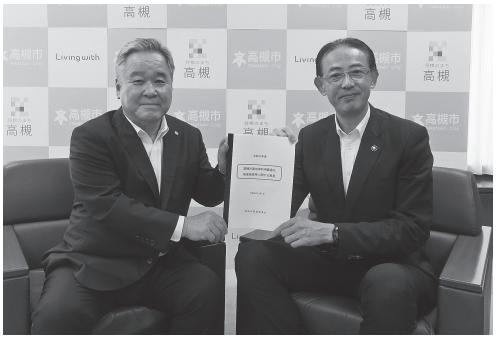
大阪農業時報
発行所
大阪府農業会議
大阪市中央区農人橋２-1-33
JAバンク大阪信連事務センター3階
電話 直通 06(6941)2701～2
http://www.agri-osaka.or.jp
発行人 谷口敏信

年金のお受け取りはJAで
JAバンク大阪(JA/信連)
JAバンク大阪へ 検索

主な記事

◎農委会長・事務局長等合同会議……2面
◎農業者年金加入推進特別研修会……4面
◎農地及び農業用施設の所有状況に関する実態調査……7面

新規参入支援などを要望
高槻市農委が意見提出


濱田市長(右)に意見書を手交する森本会長

高槻市農業委員会(森本茂会長)は、農業委員会法第38条に基づく「令和９年度高槻市農地等利用最適化推進施策等に関する意見」を取りまとめ、10月１日に濱田剛史市長に手交した。

意見では、農業従事者の高齢化や後継者不足に加え、猛暑などの気候変動や生産資材価格の高騰により、営農環境が厳しさを増していると指摘。農業の持続的発展に向け、令和９年度の施策立案や予算編成で必要な措置を求めている。

都市農業の振興では、資材価格高騰への継続支援のほか、農業用機械を手放す者と本市農業者の特徴である小規模兼業農家をつなぐマッチングサービスや、農業用燃料を購入しやすくする仕組みの創設を求めた。また、新規就農者等の確保・育成に向けた農業研修制度の創設や、小規模兼業農家への営農支援の充実なども盛り込んだ。

地産地消や食育の推進では、学校学習田事業の継続に向け、更なる人的・財政的支援を要望。学校給食での高槻産農産物の利用促進に向けた適正な買取価格の確保や、米価の安定化に向けた国への働きかけも求めている。

農業基盤の整備では、農道や農業用水路の整備・改修に係る予算拡充、農業基盤保全事業の補助上限額や補助率の引き上げ、井戸の新設やため池の改修、小規模農地の集約化事業の創設などを要望した。

また、有害鳥獣対策では、防護柵の補修や高性能な捕獲わなの設置・管理に対する補助拡充などを要望。スクミリンゴガイ(通称・ジャンボタニシ)の防除支援、不法投棄対策、農業用水路の適正管理なども求めた。

このほか、地域ごとの河川や取水施設の改修、外来水生植物の防除、農業振興地域整備計画の見直しなど、13項目の付帯意見を盛り込んでいる。(沼田)

御堂筋に巨大サツマイモ出現
オオサカポテトが大丸とコラボ



八尾市のサツマイモ農家「オオサカポテト」は大丸心斎橋店と連携し、10月10日から12日にかけて「オイモサンマルシェ」を開催。自社ブランドのサツマイモ「夢シルク」の魅力を発信した。

大丸心斎橋店前の御堂筋沿いには６ブランドが出店し、夢シルクを使った焼き芋やドーナツ、芋けんぴなどを販売。また、百貨店内でも「OIMOSANフェスタ」として、レストランでの限定コラボメニューやスイーツの販売を行うなど、様々な企画が展開された。

渡邊博文代表は「日ごろから品質・供給量の維持と、府民への認知拡大を重視している。秋になると御堂筋にサツマイモがやってくる、という象徴的なイベントとして今後も続けられたら嬉しい」と話す。(沼田)

風速計

「侵入病害虫」この言葉を聞くと、病害虫担当研究員や普及指導員は「厄介な物が入ってきた」と感じる◆今、米国の要求を受け、生鮮ジャガイモ輸入に向けた手続きが進められている。国内では未確認だが、米国には北米大陸原産のジャガイモに最大の被害を及ぼすコロラドハムシが生息する◆通常は日本側がこれらの病害虫リストを作成し、国内に侵入しないように米国側が対策を講じるなど時間をかけて安全性を担保し解禁となるのが、米国からは迅速な手続きが求められている◆短期間で病害虫の侵入防止策が確立できるのだろうか。ジャガイモは全国で大規模生産者から家庭菜園まで広く生産されている。万が一、このような厄介な病害虫が侵入するとその被害は計り知れない。その時は国産ジャガイモが減少し消費者にも大きな影響があることを想定して慎重な交渉を望みたい。(藤岡)